



院長  
伊藤 真理子  
プロフィール

真理子先生の  
女性の **ココロ**

●(いとう・まりこ) 1986年山形大学医学部卒業。山大病院、篠田病院を経て2005年6月に真理子レディースクリニックを開業。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。

## 子宮腺筋症

月経時の出血が多い、月経痛がひどい、貧血が治らない——こんな症状でお悩みの方は「子宮腺筋症」が疑われます。

### 子宮筋層内で増殖

子宮腺筋症は「子宮内膜症」の仲間です。本来なら子宮の最も内側を覆っている子宮内膜が、本来の場所以外で増殖する疾患が子宮内膜症。このうち、子宮内膜が子宮筋層の内部で増殖する疾患が子宮腺筋症です。

子宮腺筋症では、月経の時期に子宮筋層内で子宮内膜がはがれ、出血を引き起こします。はがれ落ちる際、「レバーみた

いなのが出た！」と驚かれる患者さんもいます。

### 強烈な痛みも

子宮も大きくなるため、過多月経や、一回の月経で貧血が生じることもあります。また月経痛もひどくなります。痛みは陣痛のような強烈な場合や、重症になると肛門や足にも響くこともあります。子宮筋腫と合併することもしばしばです。

### 治療は増殖の抑制

治療は子宮内膜が増殖しないようにするのが基本です。女性ホルモンを

減らし閉経後の状態にする「偽閉経療法」と呼ばれるホルモン注射が最強ですが、副作用の面から半年しか行えません。

低用量ピルなら症状を和らげるほか、月経の回数を減らすことも可能です。また体を妊娠中の状態にする「偽妊娠療法」の内服薬も痛みを押さええる効果は強く、閉経まで飲み続けられます。

### 場合により手術も

「子宮内黄体ホルモン放出システム」も過多月経や月経痛に有効です。ただ、いずれも体調が良くなる人が多い一方、副作用が辛く途中で止め

ざるを得ない場合も。薬物療法で改善できない場合は手術も考えます。

冒頭のような症状でお悩みの方は医師に相談してみましよう。



〈産婦人科〉  
真理子レディースクリニック

☎023-632-0666 山形市小姓町 6-35

●診療時間  
【平日】午前/8時30分～12時  
午後/14時～17時  
【木曜】午前/8時30分～11時  
【土曜】午前/8時～11時  
●休診日  
日・祝祭日  
木・土曜日は午後休診となります。

